資料９－２

NPO 法人 東京都自閉症協会

2026 年 8 月 4 日

発達障害者支援地域協議会協議会 資料

NPO 法人 東京都自閉症協会 理事長 杉山雅治
〒170-0005 東京都豊島区南大塚 3-43-11 福祉財団ビル 7F
TEL: 03-6907-3531 FAX: 03-6907-3546

■1.東京都自閉症協会の活動

- 日本自閉症協会に所属する地域団体。現在の会員は 1000 人弱。
- おもいっこ☆エール部会、AS（旧アスペルガー）部会、おやじの会、学齢期部会、成人期部会、各地区会などがあり、月に3～4回の頻度で茶話会、学習会、講演会など、多彩な活動を行っている。
- とくに余暇支援に力を入れており、夏合宿、バーベキュー、キャンプ、ハイキング等の活動がある。
- また、親なきあとの問題に取り組むため、「成年後見プロジェクト」も実施している。
- 2016年より世田谷区から受託し、ピアサポートによる発達障害の若者の居場所「みつけばハウス」を運営。今年度で10年目。現在は、ミドル事業もスタートし、10代～60代の利用者が参加している。
- 2025 年より、新たに若手専門職が主導する「レジスタンス」がスタートし、2026年2月には、既存の発達障害支援について問題提起を行う目的で「弁論大会・レジスタンス・アゴラ」を開催した。

■2. 政策要望・権利擁護活動

- 毎年、東京都との各担当部署に要望を提出し対話集会を実施。今年は7月・9月に実施。
- 9月には、都議会各党派からのヒヤリングも予定されている。

■3.各団体との連携

- 「発達障害アドボカシー連絡会議」
  →都内で活動する発達障害の当事者団体の代表者が集まり、活動の状況を共有、東京都の施策の課題などを話し合う連絡会議。直近では6月に開催し、17 団体、24 名が参加した。
- 「発達障害のある専門職のための当事者会 主催者情報交換会」
  →2026年度よりスタート。看護師、教員、福祉職などの専門職当事者会の主催者による情報交換会。

■4.4 月 2 日世界自閉症啓発デー

- 毎年 4 月 2 日、国連が定めた世界自閉症啓発デーに、「東京を青く染めよう!」と呼びかけ、ブルーアートコンテスト等などのソーシャルアクションを実施している。また、今年は5年ぶりに、厚生労働省等が実施する東京タワー点灯式でプレイベントを企画・実施した。

■5.Happy Autism プロジェクト&公式サイトの紹介

- ASD 当事者と家族、その周りの人たちみんなが幸せに暮らせる世の中をめざし、Happy Autism プロジェクトを立ち上げ、2026年3月に特設サイトをオープン。
- 前回、紹介した「当事者が語る」ショートムービーのロングバージョンを公開。
- 4月2日東京タワーに集まった約50名に「自閉症について、どんなことを知ってほしいか?」インタビューを実施し、イベントの様子と共にショートムービーにまとめた。